

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援  
審査結果表

大学名	名古屋大学	申請区分	タイプA
構想名	21世紀、Sustainableな世界を構築するアジアのハブ大学		

〔評価コメント〕

本構想は、高い国際競争力を持ち、持続可能な世界を築く人材を育成する魅力ある大学となることを目的とし、世界最先端大学としてアジアのハブ大学となることを目指す意欲的な取組である。構想の展開に当たっては、総長のガバナンスの下、全学を挙げて事業推進体制を構築し、研究・教育の両面にわたって抜本的な改革を断行する計画を立てていることは高く評価できる。計画の実行に当たっては、全学規模あるいは専攻単位で世界のトップクラスの大学と積極的に連携し、共同カリキュラムの開発、サテライトキャンパスを拠点とする人材養成プログラムの開設等、意欲的かつ独創的な行動計画が立案されていることも高く評価できる。更に、独自の財政基盤強化計画も全体計画の実現可能性を高めている。

一方で、既に開始しているプログラムもあり、着実な計画遂行が期待されるが、サテライトキャンパス創設、国際共同教育研究ユニット設立、学生の海外派遣等、相手機関とのカリキュラムや経費を含む折衝が必要となるリスクを伴う計画に関しては、慎重かつ柔軟な対応が求められる。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。